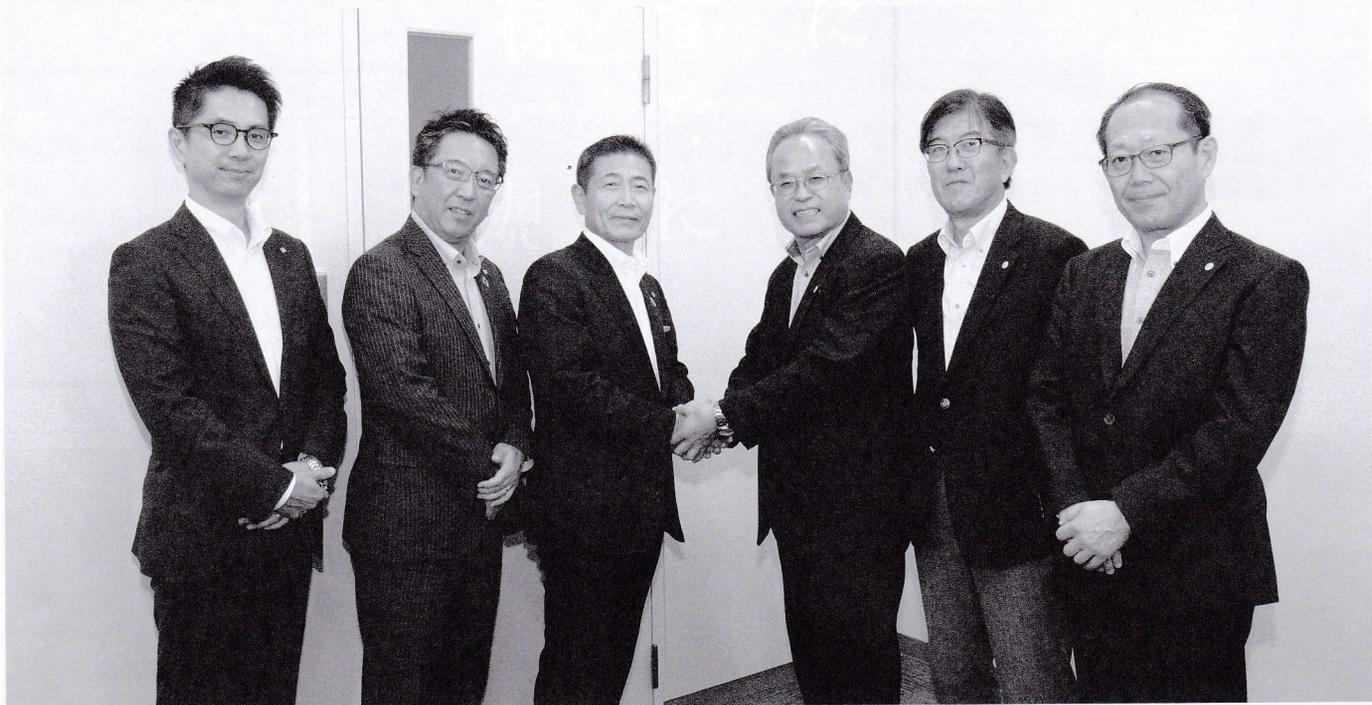


中小企業診断士特集

# 地域企業の成長支援が使命

金融機関と連携し、より多面的にサポート



**(株)中国銀行**

代表取締役専務 **寺坂 幸治氏** (中小企業診断士)

ソリューション営業部部长 **剣持 直紀氏**

ソリューション営業部次長 **伊達 和宏氏**

**(一社)岡山県中小企業診断士会**

代表理事・会長 **安藤 覺氏**

副会長 **大西 修氏**

副会長 **大原 章道氏**

新天皇即位とともに「令和」がスタートしたが、新時代において地域の中小企業は経営者の円滑な世代交代や、経済や社会構造の変化に合わせた変革など、さまざまな決断を求められている。そこで今回、(一社)岡山県中小企業診断士会の安藤覺会長らと(株)中国銀行(岡山市)の寺坂幸治専務らに「地域の中小企業活性化」をテーマに、地元中小企業に対するそれぞれの取り組みや今後の展開、厳しい経営環境における診断士の活用法などを語ってもらった。

**安藤** 今回、地域の中小企業活性化がテーマなのですが、現在、中国銀行ではソリューション営業部を中心に「地域応援活動」と称し、企業のあらゆるライフステージにおけるサポートに積極的に取り組んでいますね。

**寺坂** 取引企業の企業価値向上や地域経済の活性化に貢献するため、2017年4月に発表した長期経営計画・未来共創プランの一環で、18年4月にワンストップで地域企業の課題に対応できる部署としてソリューション営業部を立ち上げました。現在約110人が所属して、お客様の経営課題に対応しています。

**大西** 現在、中国銀行の法人取引先は何社くらいあるのでしょうか。

**剣持** 約2万社です。以前は資金調達での相談が多かったのですが、今は、経営に関する幅広いご相談をいただいています。それを解決するために行員の人材育成や組織づくりに取り組んでいます。幅広い分野に対する専門的知見を内部でカバーするには限界があると感じています。なので、中小企業診断士をはじめとした外部専門家との連携を強化することが必要だと思っています。

**大原** ここ数年、地元の中小企業で